

シンガポールの公共交通機関と医療について

荒川 理桜

【はじめに】

私は、通学に地下鉄と JR を使っています。そのため、公共交通機関が日本とシンガポールでどのように違うのかについて興味を持ちました。また、医療はその国ごとの違いが最も表れると考え、調べてみようと思いました。事前調査では、MRT と LRT という電車があり、沢山の人が利用していることがわかり、この二つに重点を置いて調べました。病院は日本と同じように、公立病院と私立病院の二つがあり、医療レベルが非常に高いことが分かりました。

【調査結果 ー公共交通機関についてー】 実際に乗って調べました。

1. 料金

MRT、LRT には切符がなく、EZ-Link という交通カードがよく使われ、クレジットカード、ツーリストパスを使うこともできます。また、未就学児、身長が 90 センチ未満の子供は料金が無料です。

2. MRT の仕組み

MRT には 6 つの路線があり、国内を張り巡らされています。プラットフォームは写真のように、窓で覆われています。また、車内は札幌の地下鉄に比べて、幅が広く、天井が低いです。座席数は少ないです。通勤ラッシュになどの混雑する時間帯は 1、2 分おきに運行し、スムーズに乗車することができます。

さらに、ファインシティと呼ばれるシンガポールだからこその車内ルールがあり、飲食禁止、タバコ禁止、引火物の持ち込み禁止、ドリアン持ち込み禁止などがあります。罰則金は最高 5000 ドルです。そのため、車内は常に清潔に保たれています。



3. LRT の仕組み

LRT には MRT の延長にある 3 路線を運行します。プラットフォームはフェンスがなく、日本の JR のようです。無人列車で、車両の間に通路がなく、不思議な形をしていました。スピードは MRT より遅いのですが、住宅街の近くにあることから、現地の人々の身近な存在だということが分かりました。



【調査結果 ー医療についてー】

シンガポール国立大学病院を訪問したり、ホストファミリーの話を聞きました。また、ウェブの検索もしました。

1. 建物

私が訪れた病院では敷地内に診療科ごとの建物が分かれていて、それぞれとても大きく、開放的でした。また、建物の中に複数のクリニックが入っていました。待合室、お薬カウンターなどは日本と同じようなつくりで、支払いはセルフサービスでした。

また、すぐ近くには MRT があり、誰もが病院に行きやすいようになっています。



2. 料金

日本は診療報酬制度を採用していて、治療内容が同じであれば、どの病院で診察を受けても、料金は一緒ですが、シンガポールは自由診療を採用していて、病院が料金を自由に設定して良いです。公立病院の方が安い料金が設定されています。

3. 一般総合医

日本では、症状によって初診に行く病院を変えますが、シンガポールではまず、一般総合医にかかります。軽度の場合は、一般総合医による治療のみで完了します。さらに治療が必要な場合は、一般総合医が大規模な医療機関への紹介状を発行してくれます。

【まとめ】

公共交通機関では、衛生環境が保たれるルールと混雑を避けるための運行システムが整備されており、日本の公共交通機関に取り入れたら、より乗車中に快適に過ごせるのではないかと思います。また、MRT、LRTは、国民や観光客の誰でも簡単に利用することができるととても良い公共交通機関だということが分かりました。

医療では、訪れた病院はMRTが近く、いくつもの建物に分かれていて、便利で安心感のある病院だと感じました。一般総合医がいるため、初診時にどの病院に行けば良いかわからない症状の時には、より適切な診療を受けることができると思いました。しかし、料金は病院ごとに同じ治療内容でも異なるため、事前に調べて行く必要があると思いました。このように、この2つの研究はとても有意義で興味深いものでした。

【おわりに】

この2週間の派遣の中で、貴重品、スケジュールの管理を自分で行う事で疲れたり、最初は日本と違う生活に慣れず、少しホームシックになりました。けれども、ホストファミリーとの意思疎通に慣れたため、楽しく緊張せずに過ごすことができました。また、バディと夜に沢山話したり、ローカルフードを教えてもらったり、沢山の観光スポットに行ったりと全てがかけがえのない宝物になる時間を過ごすことができました。この事業に参加したことで、夢だったホームステイが実現することができ、とても嬉しかったです。2週間の中では、自分の英語力を確認できたり、自立力を成長させることができました。来年の受入までには日常で使う英語のリアクションや表現などをさらに勉強して、バディとより良い時間を過ごせるようにしたいと思います。これからも、積極的にこのような交流事業に挑戦したいと思います。

